



ツアーNo	発着地	レベル	宿泊	高山病の影響	高所対応機器
7001	東京・関西	E	ロッジ	あり	携行

ヒマラヤ登山入門プラン、易しいランタン谷雪山登頂

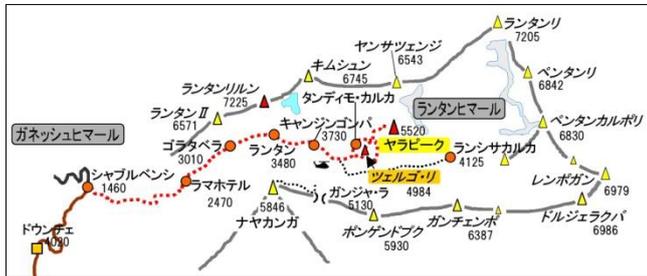
手配プラン

ヤラピークサウス(5,520m)登頂16日間

カトマンズの北、ランタン・ヒマールの中心のヤラ・ピークは拠点ロッジにおいて2泊3日の行程で頂上立てる。ピークからシシャパンマ 8027m、ランタン・リルン 7225m、ドルジェラクバ 6986m、ヒマラヤを広がるガンチェンポ、837m、ランシサ・リ 6412m、ボンゲン・ドブク 5930m、ナヤ・カンガ 5843m などランタン・ヒマール、ジュガール・ヒマール、ガネッシュ・ヒマールが一望できる。クレバスや大きな雪壁も少ない。2014年5月から登山許可は不要に。

参考プランとしてご利用下さい
 2015.4.25 発生したネパール大地震の為、ランタン・ヒマール地域は大きな被害を受けました。相当期間、トレッキング/登山の実施が困難になりました。記載内容は参考としてご利用下さい。
 2015年7月

日	行程 (日数の赤字はキャラバン/登山行動日)	食事
1	日本 → アジア都市乗継 → カトマンズ	カトマンズ泊(ホテル) 機機
2	カトマンズ滞在 (登山許可手続、登山準備)	カトマンズ泊(ホテル) 機××
3	カトマンズ ⇄ シャブルベンシ 1460m(約8h)	シャブルベンシ泊(ロッジ) 朝昼夕
4	シャブルベンシ ⇄ ラマホテル 2340m(約6h)	ラマホテル泊(ロッジ) 朝昼夕
5	ラマホテル ⇄ ランタン 3330m(約6h)	ランタン泊(ロッジ) 朝昼夕
6	ランタン ⇄ キャンジン・ゴンパ 3730m(約3h)	キャンジン・ゴンパ泊(ロッジ) 朝昼夕
7	登山日1 裏山(約4,500m)へ	キャンジン・ゴンパ泊(ロッジ) 朝昼夕
8	登山日2 キャンジン・ゴンパ ⇄ タルチュピサ・カルカ 4560m ⇄ ヤラ・ピークBC 4880m	ヤラ・ピークBC泊(テント) 朝昼夕
9	登山日3 ヤラ・ピークBC ⇄ ヤラ・ピーク登頂 ⇄ ヤラ・ピークBC	ヤラ・ピークBC泊(テント) 朝昼夕
10	登山日4 ヤラ・ピークBC ⇄ ツェルゴ・リ 4984m ⇄ キャンジン・ゴンパ	キャンジン・ゴンパ泊(ロッジ) 朝昼夕
11	予備日	キャンジン・ゴンパ泊(ロッジ) 朝昼夕
12	キャンジン・ゴンパ ⇄ ラマホテル(約6h)	ラマホテル泊(ロッジ) 朝昼夕
13	ラマホテル ⇄ シャブルベンシ(約5h)	シャブルベンシ泊(ロッジ) 朝昼夕
14	シャブルベンシ ⇄ カトマンズ(約8h)	カトマンズ泊(ホテル) 朝昼夕
15	OP エベレスト遊覧飛行 終日 自由行動 深夜 カトマンズ発 →	機中泊 機××
16	午前 アジア都市で乗継 → 午後 日本着	機機-



■ 該当なし 機 機内食 × なし(自弁) 本 ホテル 朝昼夕 キャラバンの食事(ロッジ) 日 日本料理

- ◇ **手配プラン** はお客様のご希望に合わせ企画・手配する旅行で、このご案内はモデルプランです
- ◆ 3名(2名)様以上のお仲間でご計画下さい
- ◇ ツアー: ロッジ泊(登山期間はテント泊)16泊 17日(機内泊含む)
- ◇ キャラバンは 7泊 8日、登山行動は 5日間(予備日を含む)を予定
- ◇ 食 事: 朝 14回、昼 13回、夕 13回(機内食を除く)
- ◇ キャラバンはロッジの食事、登山期間はコック(ガイド)による食事(高所食料を含む)
- ◇ 行動範囲標高: 1,460m~5,500m
- ◇ 最高宿泊標高: 4,850m
- ◇ ツアーレベル: 登頂・上級コース 雪山の登山、日本の冬山縦走、雪壁登攀やロープワーク(初・中級)が必要。体力・気力・高度順応と健康管理に取り組む力量が求められる
- ◇ クライミングガイド: カトマンズからカトマンズまで現地ガイドが同行します(日本語対応)
- ◆ 予備日について: 下山日程が繰り上がりカトマンズの宿泊日数が増えた場合、差額を現地精算頂きます
- ◇ 利用予定航空会社: キャセイ・パシフィック航空・香港ドラゴン航空・タイ航空
- ◇ 登山プラン固有の条件がございますので、内容をご承諾のうえお申込み下さい
- ◆ 旅行条件書、トレッキングについての特別のお願い、お申込みの手順は別ページをご覧ください

登山行動計画チャートについて(参考)
 登山行動計画チャートは参考としての掲載です。比較的ゆとりを持たせた計画ですが、天候・積雪状態、参加者の体調など諸条件により、現場判断により適宜修正の上実施します。

